



さくら通信



👉 多臓器を一度にチェック!

腹部超音波スクリーニング検査

受けてみませんか

身体への負担が少なく、1回の検査で複数の臓器をさまざまな角度から確認することができます。対象臓器のがんを発見することが一番の目的ですが、このほか脂肪肝、胆石、胆のうポリープ、腎結石などの病気の発見にも有効です。

こうした病気は、表面上は目立った症状がないことも多いため、定期的に腹部エコーを受けることが推奨されています。早期発見により適切な治療を受けることができ、検査の受診を通して健康への意識を高めていただくために、名古屋市では令和7年2月1日より開始しました。

対象者

名古屋市内にお住まいの **50歳以上の方**

※年度末3月31日時点の年齢

検査回数

1年度に1回

※令和7年2月1日から開始のため、令和6年度・7年度は、令和8年3月31日までの14か月間で1回のみ受診できます。

検査内容

問診・腹部超音波スクリーニング検査(エコー)

検査部位

肝臓、胆のう・胆管、すい臓、脾臓、腎臓、腹部大動脈を含むその他の部位

※個人差等によって観察困難な例や部位があります。特にすい臓は観察困難となる可能性が高いです。
※いずれの部位も本検査のみで完全な診断を行うことはできません。

費用

500円

※検査料(自己負担金)が免除される制度があります。
※検査の結果、精密検査が必要となったり病気が発見された場合の検査料等は別途発生します。

場所

市内の協力医療機関へ直接お申込みください

※お申し込みの際は、必ず「名古屋市の腹部超音波スクリーニング検査を希望」とお伝えください。



協力医療機関





知っていますか？

食物アレルギー



加工食品には、「**食物アレルギー表示**」の決まりがあります



卵



くるみ



乳(牛乳)



小麦



落花生



えび



そば



かに

危険です！食物アレルギー

主な症状はかゆみ、じんましん、おう吐、咳などですが、**血圧低下や呼吸困難**などのショック症状を引き起こし、命にかかわるケースもあります。

乳幼児の5～10%、小学生の1～3%が食物アレルギー患者と考えられています。



食物アレルギー事故を防ぐために

加工食品では、重症度が高く、発症数の多い上記の8品目を含む場合に表示が義務付けられています。さらに、カシューナッツ、いくら、大豆、キウイフルーツなどの20品目の表示が推奨されています。

食品表示のここをチェック！

名称	洋菓子	乳製品
原材料名	卵白(卵を含む)、砂糖、バター、小麦粉、食塩 /膨張剤、香料	
原料原産地名	国産(卵白)	
内容量	5個	順序は重量順
消費期限	20××年×月×日	
保存方法	高温多湿、直射日光を避けて常温で保存	
製造者	株式会社○○○○ +8A 名古屋市○区□□△△-××	

保健センターでは、表示が正しくされているかの確認、指導を行っています。



詳細はこちら
名古屋市公式ウェブサイト
「アレルギーを含む食品の表示」



名称変更のお知らせ

次回から「さくら通信」の名称が「みずほっぺほけんだより」に変わります。



編集・発行

名古屋市保健所瑞穂保健センター (協賛)瑞穂保健協力会
〒467-0027 名古屋市瑞穂区田辺通3丁目45番地の2
☎(052)837-3241(代表) FAX(052)837-3291

令和7年7月発行

